

フードタイム ベビーブレンダー

取扱説明書

このたびはお買い上げ誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までよく読んで内容を理解してください。
- なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。ご使用中に、わからないことや不具合が生じたときは再読してください。必ずお役に立ちます。

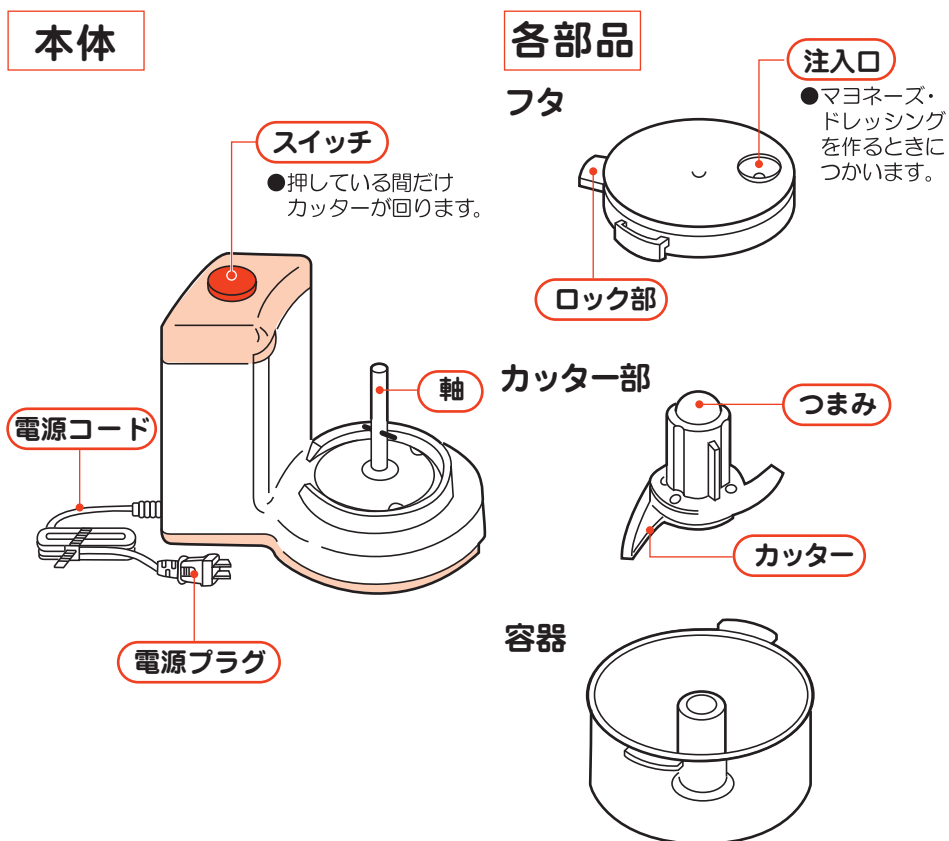


ママの「ほしい」をピップから
PIP BABY

もくじ	ページ
各部のなまえとはたらき	1
安全&便利な機能について	1
安全のために必ずお守りください。2~4	
ご使用方法	5~7
用途別ご使用方法	8
ご使用できない材料	8
お手入れ・保管方法・仕様	9
故障かな?と思ったときは	10

●日本国内100V専用(交流100V以外の電源ではお使いになれません。)

各部のなまえとはたらき



安全 & 便利な機能について

●安全設計

容器やフタがきっちりセットされていないとスイッチの入らない安全設計です。

●清潔設計

フタと容器とカッター部の3つの部分が簡単に取り外せる洗いやすい清潔設計。また、「つまみ」は抗菌樹脂を採用しています。

●離乳食からおやつづくりまで

スイッチを押すだけで、手間のかかる離乳食や、おやつなどの下ごしらえが簡単に短時間でできます。

安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いによって生じると想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

※表示と意味は次の通りです。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定されるもの
 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性が想定されるもの

絵表示の例 ※図記号の意味は次の通りです。

	禁止		分解禁止
	接触禁止		水場での使用禁止
	指示を守る		電源プラグを抜く

○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
(図の中や近くに具体的な内容が描かれています)

● 記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。
(図の中や近くに具体的な内容が描かれています)

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告 (感電・発火・けがを防ぐために)	
	●お客様自身で改造・分解・修理をしない。発火・感電・けがをする恐れがあります。
	●本体を水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電の恐れがあります。
	●お子様だけで使用させたり、お子様の手の届くところで使用したり、保管しない。やけど・感電・けがをする恐れがあります。
	●カッターの回転中にフタを開けない。また、容器の中にスプーンやはし等の食品以外のものをに入れてカッターを回転させない。本体が破損したり、容器がわれてけがをする恐れがあります。 ●カッターの回転中にフタの注入口からはし等の食品以外のものを入れない。本体が破損したり、容器がわれてけがをする恐れがあります。 ●カッターは鋭利ですので刃を直接手で触れない。けがをする恐れがあります。

安全のために必ずお守りください

⚠ 注 意（感電・火災・けがを防ぐために）	
	● 運転が停止した事を確かめてから、電源プラグを抜き差しする。（運転中は、けがをする恐れがあります。）
	● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。（感電・ショート・発火の原因になります。）
	● 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。（電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。） ● 交流110V以外では使用しない。（火災・感電の原因になります。）
	● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。（感電やショートして発火することがあります。）
	● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。（けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。）

⚠ 注 意（事故・けがを防ぐために）	
	● 材料を取り出すときには、プラスチック製のへらなどで取り出す。（手を切る恐れがあります。）
	● 不安定なところでは使用しない。（けがをする恐れがあります。）
	● 運転中に移動させない。（けがをする恐れがあります。）
	● 部品の取り付け、取りはずし及びお手入れするときは、運転を停止し電源プラグを抜く。（感電やけがをする恐れがあります。）

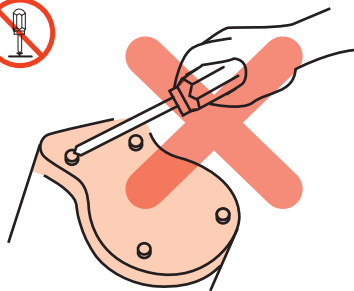
お願い

食器洗い乾燥機の使用、煮沸消毒、電子レンジ加熱、冷凍保存はできません。

安全のために必ずお守りください

⚠ 警告（感電・発火・けがを防ぐために）

- お客様ご自身で改造・分解・修理はしない。



（発火・感電・けがをする恐れがあります。）

- カッターは鋭利です。刃を直接手で触れない。



（けがをする恐れがあります。）

- 本体を水につけたり、水をかけたりしない。



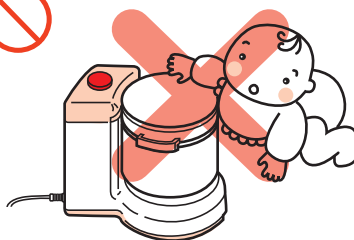
本体の水洗いは絶対にしない。
（ショート・感電の恐れがあります。）

- 濡れた手で電源プラグやマグネットプラグを差し込んだり抜いたりしない。



（感電の恐れがあります。）

- お子様だけで使用させたり、お子様の手の届くところで使用、または保管しない。



（やけど・感電・けがをする恐れがあります。）

- 運転中はムリにフタを開けない。



（けがをする恐れがあります。）

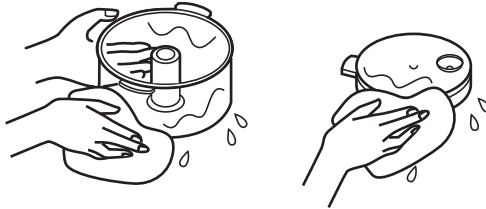
ご使用方法

使用準備

1. 容器、フタ、カッター部をきれいに洗う。



2. 水滴をふきとる。

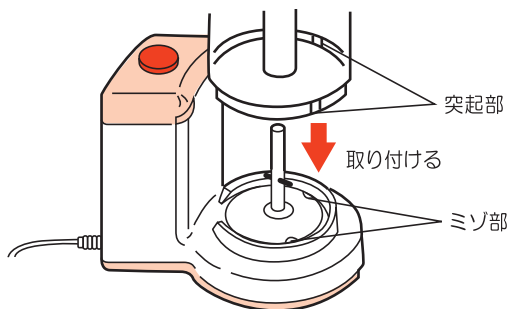


3. 材料を切る。



- 材料(野菜・果実等)で大きい物はあらかじめ1~2cmの粗切りにしてください。

4. 容器を本体にセットする。



- 容器の取り付けかた
容器の突起部と本体のミゾ部を合わせて、固定してください。

⚠ 警告

カッターを洗う時は、刃先に手を当てないでつまみを持って洗う。

(手を切る恐れがあります。)

お願い

容器・フタの外まわりはきれいにふいてください。

お願い

下記のような食品は、カッターの刃や容器を傷めたりモーターに負担がかかり故障の原因になりますので、使わないでください。

固い材料	粘りの強い材料	その他
冷凍食品・氷・乾物類(大豆・だし昆布など)・乾燥したパン・干しいたけ・棒だら・するめなど	納豆・長芋・やまと芋・つくね芋・じねんじょなど	柑橘類(レモン・オレンジなどの外皮)

安全機能

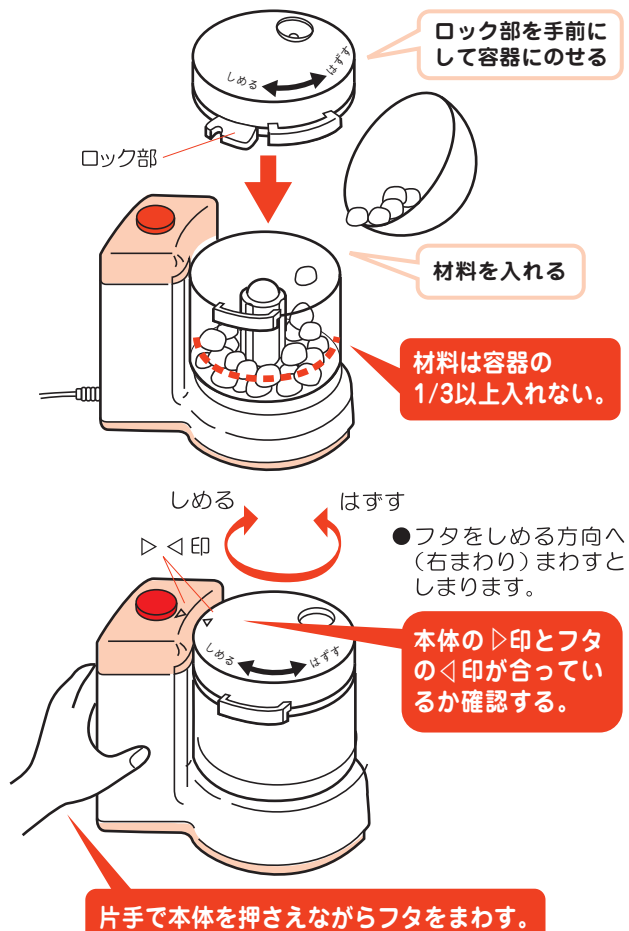
容器をきっちりセットしないとスイッチが入りません。

ご使用方法

5. カッター部を取り付ける。



6. 材料を入れ、フタをする。



⚠ 警告

カッター部の刃を直接手で持たない。
（手を切る恐れがあります。）

お願い

材料は、容器の1/3以上入れないでください。
（故障の原因になります。）

お願い

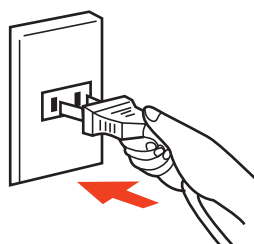
- カチッと音がしてまわらなくなるまでフタをまわしてください。
- 材料を入れない状態で空まわしはしないでください。
（故障の原因になります。）

安全機能

フタをきっちりセットしないとスイッチが入りません。

ご使用方法

7.電源を入れる。

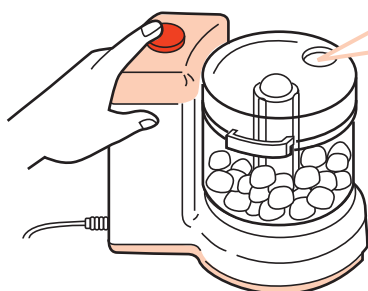


- 根元まで確実に電源プラグをコンセントに差し込んでください。

8.スイッチを押す。

お知らせ 〈調理時間について〉

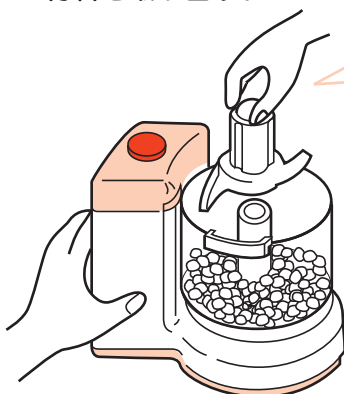
ほとんどの材料は約5~10秒ぐらいで調理されます。材料のでき上がり状態を見ながら時間を加減してください。



注入口はサラダ油や調味料などの液体を入れるのにご使用ください

- スwitchを押す → 運転
- スwitchを押すのをやめる → 停止

9.でき上がったら、カッター部をはずし材料を取り出す。



つまみを持って取り出す

※フタをはずす方向へ(左まわり)まわすとはずれます。

- 容器に傷がつかないように手で材料を取り出してください。

⚠ 警告

- 濡れた手で電源プラグを差し込まない。
(感電の恐れがあります。)

- 定格15A以上のコンセントを単独で使う。

(他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火し火災・感電の原因となります。)

⚠ 警告

- 運転中はフタを開けない。
- 容器の中にスプーンやはし等の食品以外のものを入れて運転しない。

(けがをする恐れがあります。)

- 運転中に注入口からはし等の食品以外のものを入れない。

(容器がわれてけがをする恐れがあります。)

⚠ 注意

- 定格時間(3分)以上の連続使用しない。
(故障の原因になります。)

- 運転中に移動させない。

(けがをする恐れがあります。)

⚠ 注意

運転が完全に止まってからフタをはずし、必ずカッター部を取り出してください。

(けがをする恐れがあります。)

用途別で使用方法

野菜のみじん切り

● 材 料 ●

キャベツ・ピーマン・
さつまいも・ニンジン・
玉ネギ・大根など

野菜を2cmぐらいの粗切りにして、容器に入れてスイッチを押してください。初めに5～7秒ぐらい押して、後はできぐあいを確認しながら加減してください。



チーズや白身魚をきざむ

● 材 料 ●

固形チーズ・りんご・
白身魚・鳥肉・ミンチ
など

材料を2cmぐらいの粗切りにして容器に入れてスイッチを押してください。約10秒ぐらい押した後は、お好みに合わせながらスイッチを押してください。



ドレッシングやタレをつくる

● 材 料 ●

サラダ油・調味料・
香りづけの野菜など

準備した材料を容器に入れてスイッチを押し、回転させると混ぜ合わせができます。



ご使用できない材料

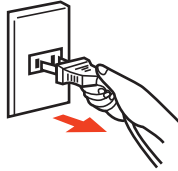
下記のような食品は、カッターの刃を傷めたりモーターに負担がかかり故障の原因になりますので、使わないでください。

固い材料	粘りの強い材料	その他
冷凍食品・氷・乾物類（大豆・だし昆布など）・乾燥したパン・干しいたけ・棒だら・するめなど	納豆・長芋・やまと芋・つくね芋・じねんじょなど	柑橘類（レモン・オレンジなどの外皮）

お手入れ・保管方法

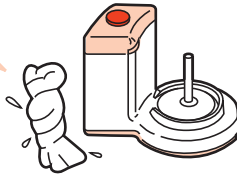
お手入れ

- 電源プラグを抜いてください。



本体

よく絞った
ふきんで
拭きとる



カッター部



つまみ
を持って

- ブラシ等で洗ってください。

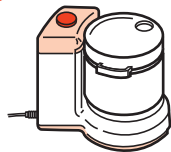
容器・フタ

水分をよく拭き
とり乾かす



- ぬるま湯につけて、やわらかい布・スポンジで洗ってください。
※緑黄色野菜等を調理した場合、容器・フタに色がつく恐れがありますが品質には問題はありません。もし容器等に色がついた場合は漂白剤をうすめて一晩つけ置き洗いをしてください。

保管



- カッターは鋭利な刃物です。必ず容器に入れて保管してください。

⚠ 警告

濡れた手で電源プラグを抜かない。
(感電の恐れがあります。)

⚠ 注意

必ず電源プラグを持って抜く。

(電源コードを持ってひき抜くと感電・
ショート・発火の原因になります。)

⚠ 警告

本体を水につけたり、水をかけたりしない。

(ショート・感電の恐れがあります。)

⚠ 警告

刃先に手を当てない。つまみを持って洗う。

(手を切る恐れがあります。)

お願い

シンナー類、たわし、ベンジン、みがき粉などは表面を傷つけますから使わないでくだ

⚠ 警告

お子様の手の届くところで保管しない。

(けがをする恐れがあります。)

仕様

電 源	100V 50/60Hz	回 転 数	約1,800回/分 (無負荷時)
消 費 電 力	50W	サ イ ズ (約)	(幅)148×(奥行)105×(高さ)119mm
定 格 時 間	3分	重 さ	約 710 g
最 大 容 量	1/2カップ (100cc)	コードの長さ(約)	1.8m

故障かな？と思ったときは

 **警告** お客様自身で改造・分解・修理をしないでください。
(発火・感電・けがをする恐れがあります。)

- お問い合わせいただく前に、もう一度この取扱説明書をよく読んで、下記の点を調べてください。
- 調べても症状が回復しない場合は、お客様相談室にお問い合わせください。

こんなときは…	処 置
カッターが回らない。	・フタは確実にセットされていますか。→ 確実に容器とフタをセットする。 ・電源プラグがはずれていませんか。→ コンセントにプラグを差し込む。 ・材料が多すぎませんか。→ 材料を減らす。又は小さく切り直す。
材料が容器内面に付着し空回りをした場合。	カッターを止めて、止まったことを確認後、フタをあけて、プラスチック製のスプーン等でかき落としてください。